

## 2024 年度 授業計画(シラバス)

| 学 科     | 日本語学科(昼間部1.5年制) | 科 目 区 分     | 応用分野                                                | 授業の方法     | 講義            |
|---------|-----------------|-------------|-----------------------------------------------------|-----------|---------------|
| 科 目 名   | 問題集(上級)         | 必修/選択の別     | 必修                                                  | 授業時数(単位数) | 40 (2) 時間(単位) |
| 対 象 学 年 | 1年              | 学期及び曜時限     | 後期                                                  | 教室名       | 501教室         |
| 担 当 教 員 | 松下 修            | 実務経験とその関連資格 | 【松下】2013年日本語教員養成講座を修了。3年間、日本語教育機関での入管申請業務及び生活指導に従事。 |           |               |

## 《授業科目における学習内容》

N2の復習を入れながらN1の問題を数多く当てる。12月の日本語能力試験N1合格を目指し、文字・語彙、文法、読解、聴解の問題を数多くこなしていく。能力試験では選択肢があるが、N2レベルまでは漢字の読み書き、読解の解答では、それに頼らず自分で記述できるような力もつけ、将来の就職を見据えての力をつける。

## 《成績評価の方法と基準》

1. 定期試験: 70 %
2. 出席率 : 20 %
3. 平常点 : 10 %

## 《使用教材(教科書)及び参考図書》

『日本語能力試験対策問題集、模擬試験』  
『日本語能力試験対策N2、N1文法』(三修社)『ドリル&ドリルN2、N1』(ユニコム)『JLPT直前対策N2、N2、N1』(国書刊行会)、日本留学試験過去問題(凡人社)、『実用日本語テスト過去問題集』、から抜粋、オリジナルハンドアウト使用。

## 《授業外における学習方法》

日本語能力試験や日本留学試験は選択式の問題ですが、選択肢がなくても答えがだせるように、いつも自分で考える癖をつけましょう。就職後、大学、大学院では自分で書ける、話せる力が必要です。12月の日本語能力試験ではN1に合格しましょう。

## 《履修に当たっての留意点》

N2までの勉強を疎かにしないでください。基礎が身についていなければ、運用力はつきません。

| 授業の方法 | 内 容         |                                                              | 使用教材       | 授業以外での準備学習の具体的な内容              |
|-------|-------------|--------------------------------------------------------------|------------|--------------------------------|
| 第1回   | 講義形式        | 授業を通じての到達目標<br>弱点を見つける。日本語能力試験N3、N2レベルの復習<br>日本留学試験320以上を目指す | 使用教材から適宜抜粋 | わからない問題は確認すること。聴解、聴読解は聞きなおすこと。 |
|       | 各コマにおける授業予定 | N3、N2文法、文字・語彙<br>日本留学試験 聴解                                   |            |                                |
| 第2回   | 講義形式        | 授業を通じての到達目標<br>弱点を見つける。日本語能力試験N3、N2レベルの復習<br>日本留学試験320以上を目指す | 使用教材から適宜抜粋 | わからない問題は確認すること。聴解、聴読解は聞きなおすこと。 |
|       | 各コマにおける授業予定 | N3N、2文法、読解<br>日本留学試験 聴読解                                     |            |                                |
| 第3回   | 講義形式        | 授業を通じての到達目標<br>弱点を見つける。日本語能力試験N3、N2レベルの復習<br>日本留学試験320以上を目指す | 使用教材から適宜抜粋 | わからない問題は確認すること。聴解、聴読解は聞きなおすこと。 |
|       | 各コマにおける授業予定 | N3、N2文法、聴解<br>日本留学試験 読解                                      |            |                                |
| 第4回   | 講義形式        | 授業を通じての到達目標<br>日本語能力試験N1レベルの日本語力を修得する<br>日本留学試験320以上を目指す     | 使用教材から適宜抜粋 | わからない問題は確認すること。聴解、聴読解は聞きなおすこと。 |
|       | 各コマにおける授業予定 | N1文法、文字・語彙(1)<br>日本留学試験 聴解                                   |            |                                |
| 第5回   | 講義形式        | 授業を通じての到達目標<br>日本語能力試験N1レベルの日本語力を修得する<br>日本留学試験320以上を目指す     | 使用教材から適宜抜粋 | わからない問題は確認すること。聴解、聴読解は聞きなおすこと。 |
|       | 各コマにおける授業予定 | N1文法、読解(1)<br>日本留学試験 聴読解                                     |            |                                |

| 授業の方法 |      | 内 容         |                                            | 使用教材       | 授業以外での準備学習<br>の具体的な内容          |
|-------|------|-------------|--------------------------------------------|------------|--------------------------------|
| 第6回   | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 日本語能力試験N1レベルの日本語力を修得する。<br>日本留学試験320以上を目指す | 使用教材から適宜抜粋 | わからない問題は確認すること。聴解、聴読解は聞きなおすこと。 |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | N1文法、聴解(1)<br>日本留学試験 読解                    |            |                                |
| 第7回   | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 日本語能力試験N1レベルの日本語力を修得する。                    | 使用教材から適宜抜粋 | わからない問題は確認すること。聴解、聴読解は聞きなおすこと。 |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | N1文法、文字・語彙(2)                              |            |                                |
| 第8回   | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 日本語能力試験N1レベルの日本語力を修得する。                    | 使用教材から適宜抜粋 | わからない問題は確認すること。聴解、聴読解は聞きなおすこと。 |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | N1文法、読解(2)                                 |            |                                |
| 第9回   | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 日本語能力試験N1レベルの日本語力を修得する。                    | 使用教材から適宜抜粋 | わからない問題は確認すること。聴解、聴読解は聞きなおすこと。 |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | N3文法、聴解(2)                                 |            |                                |
| 第10回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 日本語能力試験N1レベルの日本語力を修得する。                    | 使用教材から適宜抜粋 | わからない問題は確認すること。聴解、聴読解は聞きなおすこと。 |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | N1文法、文字・語彙(3)                              |            |                                |
| 第11回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 日本語能力試験N1レベルの日本語力を修得する。                    | 使用教材から適宜抜粋 | わからない問題は確認すること。聴解、聴読解は聞きなおすこと。 |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | N1文法、読解(3)                                 |            |                                |
| 第12回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 日本語能力試験N1レベルの日本語力を修得する。                    | 使用教材から適宜抜粋 | わからない問題は確認すること。聴解、聴読解は聞きなおすこと。 |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | N1文法、聴解(3)                                 |            |                                |
| 第13回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 日本語能力試験N1レベルの日本語力を修得する。                    | 使用教材から適宜抜粋 | わからない問題は確認すること。聴解、聴読解は聞きなおすこと。 |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | N1文法、文字・語彙(4)                              |            |                                |
| 第14回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 日本語能力試験N1レベルの日本語力を修得する。                    | 使用教材から適宜抜粋 | わからない問題は確認すること。聴解、聴読解は聞きなおすこと。 |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | N1文法、読解(4)                                 |            |                                |
| 第15回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 日本語能力試験N1レベルの日本語力を修得する。                    | 使用教材から適宜抜粋 | わからない問題は確認すること。聴解、聴読解は聞きなおすこと。 |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | N1文法、聴解(4)                                 |            |                                |

2024 年度 授業計画(シラバス)

|                                                                                                                                                       |                  |             |                                                     |          |           |                                |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|-------------|-----------------------------------------------------|----------|-----------|--------------------------------|
| 学 科                                                                                                                                                   | 日本語学科(昼間部1. 5年制) |             | 科 目 区 分                                             | 応用分野     | 授業の方法     | 講義                             |
| 科 目 名                                                                                                                                                 | 問題集(上級)          |             | 必修/選択の別                                             | 必修       | 授業時数(単位数) | 40 (2) 時間(単位)                  |
| 対 象 学 年                                                                                                                                               | 1年               |             | 学期及び曜時限                                             | 後期       | 教室名       | 501教室                          |
| 担 当 教 員                                                                                                                                               | 松下 修             | 実務経験とその関連資格 | 【松下】2013年日本語教員養成講座を修了。3年間、日本語教育機関での入管申請業務及び生活指導に従事。 |          |           |                                |
| 《授業科目における学習内容》                                                                                                                                        |                  |             |                                                     |          |           |                                |
| N2の復習を入れながらN1の問題を数多く当てる。12月の日本語能力試験N1合格を目指し、文字・語彙、文法、読解、聴解の問題を数多くこなしていく。能力試験では選択肢があるが、N2レベルまでは漢字の読み書き、読解の解答では、それに頼らず自分で記述できるような力もつけ、将来の就職を見据えての力をつける。 |                  |             |                                                     |          |           |                                |
| 《成績評価の方法と基準》                                                                                                                                          |                  |             |                                                     |          |           |                                |
| 1. 定期試験： 70 %<br>2. 出席率 ： 20 %<br>3. 平常点 ： 10 %                                                                                                       |                  |             |                                                     |          |           |                                |
| 《使用教材(教科書)及び参考図書》                                                                                                                                     |                  |             |                                                     |          |           |                                |
| 『日本語能力試験対策問題集、模擬試験<br>『日本語能力試験対策N2、N1文法』(三修社)『ドリル&ドリルN2、N1』(ユニコム)『JLPT直前対策N2、N2、N1』(国書刊行会)、日本留学試験過去問題(凡人社)、『実用日本語テスト過去問題集』、から抜粋、オリジナルハンドアウト使用。        |                  |             |                                                     |          |           |                                |
| 《授業外における学習方法》                                                                                                                                         |                  |             |                                                     |          |           |                                |
| 日本語能力試験や日本留学試験は選択式の問題ですが、選択肢がなくても答えがだせるように、いつも自分で考える癖をつけましょう。就職後、大学、大学院では自分で書ける、話せる力が必要です。12月の日本語能力試験ではN1に合格しましょう。                                    |                  |             |                                                     |          |           |                                |
| 《履修に当たっての留意点》                                                                                                                                         |                  |             |                                                     |          |           |                                |
| N2までの勉強を疎かにしないでください。基礎が身についていなければ、運用力はつきません。                                                                                                          |                  |             |                                                     |          |           |                                |
| 授業の方法                                                                                                                                                 |                  | 内 容         |                                                     |          | 使用教材      | 授業以外での準備学習の具体的な内容              |
| 第16回                                                                                                                                                  | 講義形式             | 授業を通じての到達目標 | Jテストにチャレンジする(1)                                     | Jテスト過去問題 |           | わからない問題は確認すること。聴解、聴読解は聞きなおすこと。 |
|                                                                                                                                                       |                  | 各コマにおける授業予定 | N1レベル問題                                             |          |           |                                |
| 第17回                                                                                                                                                  | 講義形式             | 授業を通じての到達目標 | Jテストにチャレンジする(2)                                     | Jテスト過去問題 |           | わからない問題は確認すること。聴解、聴読解は聞きなおすこと。 |
|                                                                                                                                                       |                  | 各コマにおける授業予定 | N1レベル問題                                             |          |           |                                |
| 第18回                                                                                                                                                  | 講義形式             | 授業を通じての到達目標 | Jテストにチャレンジする(3)                                     | Jテスト過去問題 |           | わからない問題は確認すること。聴解、聴読解は聞きなおすこと。 |
|                                                                                                                                                       |                  | 各コマにおける授業予定 | N1レベル問題                                             |          |           |                                |
| 第19回                                                                                                                                                  | 講義形式             | 授業を通じての到達目標 | Jテストにチャレンジする(4)                                     | Jテスト過去問題 |           | わからない問題は確認すること。聴解、聴読解は聞きなおすこと。 |
|                                                                                                                                                       |                  | 各コマにおける授業予定 | N1レベル問題                                             |          |           |                                |
| 第20回                                                                                                                                                  | 講義形式             | 授業を通じての到達目標 | 理解度を確認する。                                           |          |           |                                |
|                                                                                                                                                       |                  | 各コマにおける授業予定 | 日本語テストの実施                                           |          |           |                                |